

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 市 長	平成26年 7月14日
報告者の住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都市北区上賀茂本山	報告者の氏名（法人にあっては、名称及び代表者名） 学校法人 京都産業大学 理事長 柿野 欽吾

京都市地球温暖化対策条例第22条第2項の規定により報告します。	
環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称	エコ京都21（京都・環境を守り育てる事業所等）
適 用 範 囲	学校法人 京都産業大学
導 入 年 月 日	平成25年 3月22日
認 証 番 号	24-温暖化防止第5号
基 本 方 針	平成22年度を基準にして計画期間中に1%以上の温室効果ガス排出量の削減を図る。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	省エネルギー（CO2）・・・平成22年度比1%以上削減。 廃棄物排出量の削減・・・平成25年度比1%削減。
目標を達成するための取組の内容	毎年1棟を目途に照明器具を高効率型に変更及び空調機の取替えを進める。
目標を達成するための取組の進捗状況	ソフト面・ハード面に対し、取り組みはしているが、建物の増加に伴い、エネルギー使用量は増えたが、平均値をとると減となった。
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	年度ごとに計画を行ったとおりに取り組むことができた。
事業活動に係る法令の遵守の状況	これまでに違反並びに行政当局からの指摘はなかった。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	見直し等の必要性については、原則年1回検討を行っている。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合のみ記入してください。